



2024年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年7月14日

上場会社名 株式会社BeeX

上場取引所 東

コード番号 4270 URL <https://www.beex-inc.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広木 太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理財務本部長 (氏名) 杉山 裕二 TEL 03-6260-6240

四半期報告書提出予定日 2023年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (動画配信のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の業績(2023年3月1日～2023年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	1,677	34.1	152	63.7	152	68.3	104	68.6
2023年2月期第1四半期	1,250		93		90		62	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	47.15	41.72
2023年2月期第1四半期	28.13	24.89

(注)当社は、2022年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年2月期第1四半期の対前年四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	3,348	1,753	52.4
2023年2月期	3,329	1,649	49.5

(参考)自己資本 2024年2月期第1四半期 1,753百万円 2023年2月期 1,649百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期		0.00		0.00	0.00
2024年2月期					
2024年2月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,910	20.0	427	6.0	425	3.9	311	4.0	140.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期1Q	2,224,600 株	2023年2月期	2,224,600 株
期末自己株式数	2024年2月期1Q	3,000 株	2023年2月期	3,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期1Q	2,221,600 株	2023年2月期1Q	2,207,748 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記の予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第1四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものです。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2023年3月1日～2023年5月31日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、経済社会活動の正常化が進みつつありますが、米中貿易摩擦の長期化、世界的な半導体不足や原材料価格の高騰、さらには原油価格の急激な変動や円安の進行など、今後の動向や影響についての予測は困難な状況が続いております。

情報サービス産業においては、クラウド型サービスへの移行ニーズを背景に、様々な情報サービスに対する期待が益々高まっており、特に事業の強化や変革を推進するDX(デジタルトランスフォーメーション)関連の需要が増加しております。

このような状況下、当社では「デジタルトランスフォーメーション」及び「マルチクラウド」という2つの領域を軸にクラウドソリューション事業を展開しており、SAP社が提供する基幹システムを中心に、顧客企業毎に使用している基幹システムに最適なパブリッククラウドの選定、基幹システムをパブリッククラウド上で最適な状態で利用するためのコンサルティング、クラウド環境の設計・構築、クラウド環境への移行、及びクラウド環境での運用業務の提供を行ってまいりました。また、クラウドソリューション事業においては、テレワーク環境下での働き方が推進されている状況が追い風となっており、クラウドに関する顧客企業からの引合いは増加基調にあります。

以上の結果、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高1,677,080千円(前年同四半期比34.1%増)、営業利益152,519千円(前年同四半期比63.7%増)、経常利益152,324千円(前年同四半期比68.3%増)、四半期純利益104,756千円(前年同四半期比68.6%増)となりました。

なお、当社の事業はクラウドソリューション事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしておりません。

(売上高)

当第1四半期累計期間におけるクラウドインテグレーションについては、既存顧客からの追加案件の受注及び新規顧客の獲得もあってプロジェクト数が順調に積み上がり、クラウドインテグレーション売上高は476,808千円(前年同四半期比36.8%増)となりました。

MSPにおいては、新規顧客の獲得もあって取引社数が堅調に推移し、MSP売上高は178,702千円(前年同四半期比10.9%増)となりました。

クラウドライセンスリセールにおいては、新規契約数が順調に増加したことに加えて円安基調も追い風となり、クラウドライセンスリセール売上高は1,021,569千円(前年同四半期比37.9%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は、1,677,080千円(前年同四半期比34.1%増)となりました。

(売上原価、売上総利益)

当第1四半期累計期間における売上原価は、1,324,436千円(前年同四半期比31.1%増)となりました。

主な内容としては、クラウドインテグレーション売上に係る社内リソースでカバーできない工数を外部の開発リソースで補完したことにより業務委託費を計上し、クラウドライセンスリセール売上に伴うAWS及びAzure等のライセンスの仕入高を計上しております。また、製造部門の労務費を計上した他、自社開発資産「BeeX Service Console」(ソフトウェア)の減価償却費を計上しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上総利益は352,644千円(前年同四半期比47.2%増)となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

当第1四半期累計期間における販売費及び一般管理費は、200,124千円(前年同四半期比36.6%増)となりました。

主な内容としては、営業部門や管理部門の人件費を計上し、マーケティング施策による広告宣伝費を計上した他、採用費、地代家賃、業務委託費等を計上しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における営業利益は、152,519千円(前年同四半期比63.7%増)となりました。

(営業外損益、経常利益)

当第1四半期累計期間における営業外収益は15千円(前年同四半期比22.0%減)となりました。

また、営業外費用は210千円(前年同四半期比92.0%減)となりました。主な内容としては、支払利息、為替差損を計上したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期累計期間における経常利益は、152,324千円(前年同四半期比68.3%増)となりました。

(特別損益、四半期純利益)

当第1四半期累計期間における特別利益及び特別損失の計上はありませんでした。

当第1四半期累計期間における四半期純利益は、104,756千円(前年同四半期比68.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、3,348,739千円となり、前事業年度末から19,315千円の増加となりました。

当第1四半期会計期間末における流動資産は、3,060,991千円となり、前事業年度末から21,591千円の増加となりました。これは主に、売掛金及び契約資産の回収により現金及び預金が200,442千円増加した一方で、売掛金が74,926千円、契約資産が71,790千円、AWSのリザーブドインスタンス(契約期間1年間、3年間)及びSavings Plans(契約期間1年間)の消費に伴い前払費用が66,927千円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末における固定資産は、287,748千円となり、前事業年度末から2,276千円の減少となりました。これは主に、業務用PCの購入等により有形固定資産が1,066千円増加した一方で、自社開発のクラウド運用サービスツール「BSC : BeeX Service Console」(ソフトウェア)等の減価償却に伴い無形固定資産が3,092千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、1,594,883千円となり、前事業年度末から85,441千円の減少となりました。

当第1四半期会計期間末における流動負債は、1,594,883千円となり、前事業年度末から85,441千円の減少となりました。これは主に、AWSのリザーブドインスタンス(契約期間1年間、3年間)及びSavings Plans(契約期間1年間)の購入分を顧客から回収したことに伴い契約負債が18,595千円、賞与引当金が16,133千円増加した一方で、買掛金が5,194千円、未払法人税等が55,577千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、1,753,856千円となり、前事業年度末から104,756千円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が104,756千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年4月14日に発表いたしました2024年2月期の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,163,141	1,363,584
売掛金	1,075,784	1,000,858
契約資産	255,429	183,639
前払費用	545,044	478,117
その他	—	34,793
流動資産合計	3,039,400	3,060,991
固定資産		
有形固定資産	53,147	54,213
無形固定資産	122,398	119,305
投資その他の資産	114,478	114,228
固定資産合計	290,024	287,748
資産合計	3,329,424	3,348,739
負債の部		
流動負債		
買掛金	761,104	755,910
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	108,474	52,897
契約負債	406,999	425,594
賞与引当金	—	16,133
受注損失引当金	3,954	1,340
その他	199,792	143,007
流動負債合計	1,680,324	1,594,883
負債合計	1,680,324	1,594,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	321,089	321,089
資本剰余金	386,213	386,213
利益剰余金	944,435	1,049,191
自己株式	△2,638	△2,638
株主資本合計	1,649,099	1,753,856
純資産合計	1,649,099	1,753,856
負債純資産合計	3,329,424	3,348,739

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)
売上高	1,250,229	1,677,080
売上原価	1,010,620	1,324,436
売上総利益	239,608	352,644
販売費及び一般管理費	146,464	200,124
営業利益	93,143	152,519
営業外収益		
雑収入	20	15
営業外収益合計	20	15
営業外費用		
支払利息	219	160
為替差損	2,417	50
営業外費用合計	2,637	210
経常利益	90,526	152,324
税引前四半期純利益	90,526	152,324
法人税等	28,407	47,567
四半期純利益	62,119	104,756

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間（自2022年3月1日 至2022年5月31日）

当社は、クラウドソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間（自2023年3月1日 至2023年5月31日）

当社は、クラウドソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。